

03

阪南大学和泉研究室と取組む文化財を活かした地域づくり ニュースレター

ゼミの授業で

泉南市をみてあるく！

日時：平成30年9月26日（水）

10:00～17:00

場所：泉南市 参加人数：24名（阪南大学生16名、JR和泉砂川駅4名、泉南市民2名、泉南市職員2名）

■気になる現地を歩いて確認

泉南市をフィールドにした研究に取り組むために、泉南市にやってきた和泉研究室の皆さん。「駅を起点にした」観光まちづくりプランのアイデア作成のため、JR阪和線の新家駅から和泉砂川駅をあるいて巡りました。

途中から雨が降り出し、カサをさしながらの「ハードな！」フィールドワークとなりましたが…見学終了後におこなった意見交換会では、学生さんからの質問が盛りだくさん。公開プレゼンが楽しみです。



【行程】新家駅→山田家住宅（所有者さんと意見交換）→新家中村のお地蔵さん→レンガの土塀→史跡海会寺跡広場・埋蔵文化財センター（昼食）→大苗代の共同井戸→北庄司牛乳さん（内部を見学）→信達宿の町並み→本陣→常夜灯→真如寺→長慶寺→砂川奇勝→信達宿のフジ→和泉砂川駅（意見交換会）

「注目したいのは駅！」

和泉先生が最後の意見交換会のときにおっしゃった言葉です。

これからの旅行は、格安ホテルやLCCなどを旅行者が自分で探して見つける時代になるとのこと。旅行会社は淘汰され、今ある業界とは違った形になるそうです。そんな将来が見えつつある今だからこそ、家族そろって鉄道を使って移動し、駅を起点にした観光プランに価値が見いだせるとのこと。

ポストモダンか？回帰か？成熟社会を迎えた今の日本の観光を考えるうえでも重要なテーマだといえそうです。

アイデアふくらむ！古民家の活用

和泉砂川駅の皆さんのなめらかな進行ではじまった最後の意見交換会。まず話題になったのが山田家住宅でした。

「古民家カフェなんていいのでは？」、「ぜひ泊まっ



山田家住宅での所有者との意見交換

てみたい」、「いろんな民具があるのでぜひ使ってみよう」とのアイデアに、「格安切符を併せてみては？」との意見や、山田家住宅と北庄司牛乳さんなど、今回のルート上（熊野街道沿い）にある古民家を周遊する「古民家押し」のプランなど、さまざまなアイデアが学生から出されました。



古民家の牛乳屋さん（北庄司牛乳さん・左）と砂川奇勝（右）

なんとかしたい！交通量、案内板、交通手段

一方で巡ってきたコースで気づいた、マイナス面の指摘も。なによりも「交通量が多いこと」。歩いてみてわかることですが、今回のルート（熊野街道沿い）は多くの車が絶え間なく行き交う生活道路。道路幅が狭いところもあるので危険であるだけでなく、落ち着いて町並みを楽しむことが出来そうにない時間帯も。次に意見が出たのが、不案内であること。進行方向に何があるのか？がわかる案内板があるといいのではとのこと。最後に出た意見が移動手段の利便性を高めること。たとえば砂川奇勝に向かうには、徒歩ではいけそうにない距離。かといって自転車で行くにはあり得ない高低差。手軽に利用できるバスなどの移動手段があればとの意見です。

「ただいま！」と言えるプラン？

「最後に心に残ったことは？」との発言から出たのが「おばあちゃん（ホスト）がいたら楽しいかも？」との意見。よく聞いてみると「私は田舎がないので」

との学生さんが思い浮かべた田舎のイメージにぴったりで、おばあちゃんが「おかえり」と言ってくれたら楽しいのでは？との意見。「誰かにとって」ではなく、「誰にとっても」なつかしい田舎として旅行者を迎えるアイデアが生まれるかもしれません。

ご当地アイスを共同開発

「牛乳屋さんでアイスができないか？」とのアイデアから、北庄司牛乳さんとのご当地アイスの開発に話が進展。しかもネーミング重視で「奇勝アイスなんていいのでは？」と盛り上がりました。たとえば、食べたら舌触りのある「砂川奇勝アイス」なんてのも想像したり…実現が楽しみです！

皆さまありがとうございました！

最後になりましたが、悪天候にも関わらず引率を引き受けて頂いた片木さん、林さん。勤務中の忙しい中ご一緒いただいた JR 西日本の岩田駅長はじめ 4 名の皆さま。快く見学を受け入れてくれた所有者の皆さまに御礼申し上げます。

■次回以降のごあんない 平成 31 年に公開プレゼンを開催

阪南大学和泉ゼミでは、この日の気づきをもとに「駅を起点にした」観光まちづくりプランを作成します。できあがった企画は、発表会で市民の方々にお披露目。市民と一緒に企画実現に向けてのチーム作りと、企画実現のためのワークショップを数回実施します。
【とき】平成 31 年 1 月 19 日（土）14 時から

この取り組みに 参加してみたい方大歓迎です！
問合せ・ご意見は、泉南市埋蔵文化財センターまで
TEL:072-483-6789
メールアドレス：maibun@city.sennan.lg.jp

【ところ】泉南市埋蔵文化財センター
*皆さまのご参加をお待ちしております。